化学変化と質量の比 酸化物から求める（10問）　版C

なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　日づけ：＿＿＿＿＿＿

(1) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。
酸化マグネシウム 29 g にふくまれる
酸素は何 g か。

(2) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。
酸化マグネシウム 10 g にふくまれる
酸素は何 g か。

(3) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。
酸化銅 16.5 g をつくるには、
銅は何 g 必要か。

(4) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。
酸化マグネシウム 15 g をつくるには、
マグネシウムは何 g 必要か。

(5) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。
酸化マグネシウム 14.5 g をつくるには、
マグネシウムは何 g 必要か。

(6) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。
酸化銅 7.5 g にふくまれる
酸素は何 g か。

(7) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。
酸化銅 3.5 g をつくるには、
銅は何 g 必要か。

(8) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。
酸化銅 18.5 g にふくまれる
酸素は何 g か。

(9) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。
酸化銅 22 g にふくまれる
酸素は何 g か。

(10) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。
酸化マグネシウム 19 g をつくるには、
マグネシウムは何 g 必要か。

化学変化と質量の比 酸化物から求める（10問）　版Cの答え

※ 酸化物を「5」とみて、金属は 4/5（マグネシウムは 3/5）、酸素は 1/5（マグネシウムは 2/5）です。

(1) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。
酸化マグネシウム 29 g にふくまれる
酸素は何 g か。
＝11.6 g

(2) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。
酸化マグネシウム 10 g にふくまれる
酸素は何 g か。
＝4 g

(3) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。
酸化銅 16.5 g をつくるには、
銅は何 g 必要か。
＝13.2 g

(4) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。
酸化マグネシウム 15 g をつくるには、
マグネシウムは何 g 必要か。
＝9 g

(5) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。
酸化マグネシウム 14.5 g をつくるには、
マグネシウムは何 g 必要か。
＝8.7 g

(6) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。
酸化銅 7.5 g にふくまれる
酸素は何 g か。
＝1.5 g

(7) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。
酸化銅 3.5 g をつくるには、
銅は何 g 必要か。
＝2.8 g

(8) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。
酸化銅 18.5 g にふくまれる
酸素は何 g か。
＝3.7 g

(9) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。
酸化銅 22 g にふくまれる
酸素は何 g か。
＝4.4 g

(10) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。
酸化マグネシウム 19 g をつくるには、
マグネシウムは何 g 必要か。
＝ 11.4 g